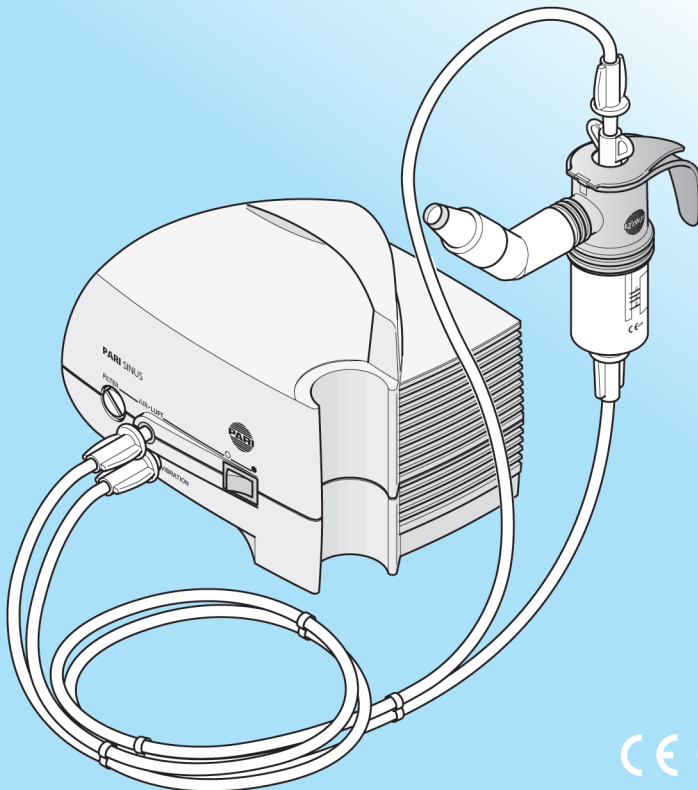




SINUS

PARI ジーヌス

コンプレッサー取扱説明書



CE 0123

- この度は、PARI ジーヌスをお買い上げ頂きましてありがとうございます。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書には品質保証書がついていますので、大切に保管してください。

目次

安全上のご注意	3
概説	7
標準セット内容	8
各部名称	9
操作方法	10
お手入れ	12
エアーフィルターの交換	13
保管	14
スペア部品・別売品	14
仕様	15
耐用期間	16
廃棄	16
記号の説明	16
「故障かな」と思ったら	17
メンテナンスと修理	18
保証規定	19

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

お使いになる人や他の人への危害や損害を防ぐために、お守り頂くことを説明しています。

「表示の説明」は誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明し、「図記号の説明」はお守り頂く内容を、区分して説明しています。

誤った使用による不具合や故障に対して、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

【 表示の説明 】



警告

「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示します。



注意

「人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容」を示します。

【 図記号の説明 】



⊘ 記号はしてはいけない「禁止」の内容です。図の中や記号のそばに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は必ず実行しなければならない「強制」内容です。図の中や記号のそばに具体的な指示内容(左図の場合はプラグを抜く)が描かれています。



△ 記号は気をつけていただく「注意」内容です。図の中や記号のそばに具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



警告

薬液について



本品を使用する際には、薬液の種類、投与量について必ず医師の指示に従い、医師の処方した薬液投与量のみ吸入する。

指示通り吸入しない場合、病状悪化の原因になります。



電源について



使用後は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。また、お手入れの際も電源プラグをコンセントから抜く。

火災、感電の原因になります。



AC100V(50/60Hz)以外では使用しない。

火災、感電の原因になります。

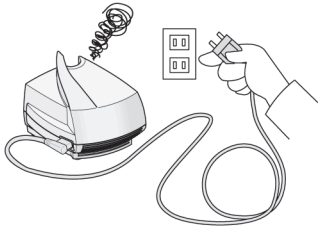
警告

ご使用について



コンプレッサーが動かない、通常より音が多い、焦げ臭いなど異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、販売店または、当社に必ず点検・修理を依頼する。

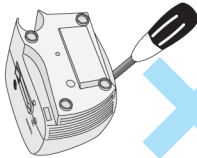
異常状態のまま使用すると火災、感電の原因になります。



濡れた手でスイッチを入れない。
感電の原因になります。



分解や改造は絶対にしない。
感電、けが、火災の原因になります。



本体及び電源コードに直接水をかけたり、水につけたりしない。
ショート、感電の原因になります。



本体は防滴仕様ではないので、浴室など水のかかるところや、湿気の多い場所で使用しない。
ショート、感電の原因になります。



● 直射日光、埃、ちりの多い場所で使用しない。

コンプレッサーの故障、感電やけがの原因になります。

● 引火性の物(ガソリン、ベンジン、シンナー、ガス等)の近くで使わない。

爆発、火災、けがの原因になります。



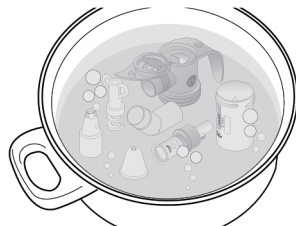
● カーテン、テーブルクロス、紙など燃えやすい物のそばでコンプレッサーを動作させない。

ショート、感電、発火の原因になります。

洗浄・消毒について



毎回使用後に必ず洗浄、消毒を行う。
必要に応じて滅菌を行う。



⚠ 注意

電源コードについて

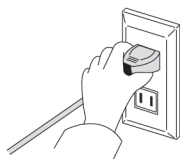


- 電源コードは、人がつまずいたり、引っかかったりしない場所に置く。

けがの原因になります。

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜く。

ショート、感電、発火の原因になります。



- 電源コードや電源プラグが傷んでいるとき、またコンセントの差し込みが緩いときは使用しない。

ショート、感電、発火の恐れがあります。

- 電源コードを傷つけない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、束ねない、重い物を載せない、挟み込まない、加工しない。

ショート、感電、発火の恐れがあります。



ご使用について

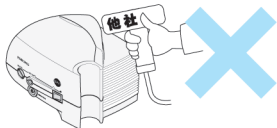


- 不安定な場所、カーペットやクッションの上など、通気口を塞ぐような場所では使用しない。また、作動中に本体を覆うようなものはかけない。

転倒や落下の恐れ、高温になると故障やけがの原因になります。

- パリ社製付属品以外を使わない。

故障の原因になります。



- 本体を作動させたまま放置しない。

火災、やけどの原因になります。

- 吸入以外の目的には使用しない。

故障の原因になります。



- ネブライザーは規定を超える量の薬液を入れない。

噴霧ができない恐れがあります。



- ネブライザーの上部の蓋を開ける時に斜めに引っ張って開けない。

蓋が破損する恐れがあります。

- 本体と電源コードは、コンロ、ヒーター、炎などに近づけない。

本体や電源コードの絶縁被膜が破損する恐れがあり、ショート、感電、発火の原因になります。

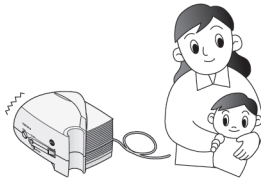
⚠ 注意

ご使用について



- 作動中はコンプレッサー本体や送気口が熱くなるので、小さなお子様や介護が必要な人(特に温度感覚障害者など)が直接触らないように、治療中は保護者や介護者が付き添う。

やけどの原因になります。



- 乳幼児や小児、また介護が必要な人が吸入治療を行う場合、小さなパーツを誤って飲み込まないように、また、電源コードや送気ホースを引っ張ったり、誤って首に巻きつけたりしないよう必ず保護者や介護者が付き添う。

窒息、故障の原因になります。

- 気温10℃～30℃、湿度30%～75%、気圧700hPa～1060hPaで使用する。

正常に作動しない恐れがあります。

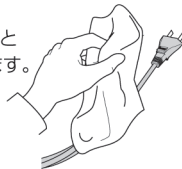


ご使用後と保管について



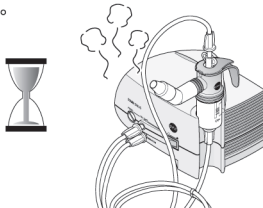
- 電源プラグの埃や汚れは定期的に取る。

プラグに埃がたまると火災の原因になります。



- 作動中や使用後しばらくは送気口と振動波口やそこに差し込まれた送気ホースと振動波用ホースが熱くなるので、ホースは冷めてから先端部分を持って引き抜く。

熱い内に送気ホースと振動波用ホースを抜くとホースが破損する恐れがあります。

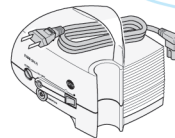


- 本体と電源コードは、気温-25℃～70℃、湿度0～93%、気圧500hPa～1060hPaで保管する。

故障の原因になります。
(参照P15の保管条件)

- 台所や浴室など湿気の高い場所を避けて保管する。

絶縁劣化や感電の原因になります。



概説

PARI ジーヌスは、コンプレッサーとPARI LCスプリントジーヌスネブライザーの組み合わせからなり、上気道の治療に適した吸入器です。特に、鼻・副鼻腔用吸入薬の吸入に適しています。

副鼻腔炎の吸入治療では、薬液エアロゾルの発生と送達方法に特殊な条件が必要になります。まず何よりも小さな自然口を通過させて副鼻腔の病変部に薬液エアロゾルを沈着させなければなりません。PARI ジーヌスによって発生した**振動エアロゾル**は、容易に自然口を通り抜けて副鼻腔まで到達し、これによって病変部へのエアロゾルの沈着を可能にしました。さらに、局所的な投与方法である吸入治療では、経口や注射に比べて薬剤が少量で済むため副作用も少ないという利点があります。



- 本品の使用に先だって、必ず医師の診断を受け、薬液の種類、投与量について医師の指示に従ってください。
- PARI ジーヌスの治療が耐えられない場合や、具合が悪くなる場合は、PARI ジーヌスの治療を行わないでください。
- 術後や中耳炎がある場合の振動エアロゾルの吸入に関しては、医師がその危険性と効果を十分に考慮した上で行ってください。
- 完全な鼻閉の場合は、PARI ジーヌスの治療を行わないでください。治療前に必ず鼻閉でないことを確認し、必要な場合には事前に開放処置を行ってください。

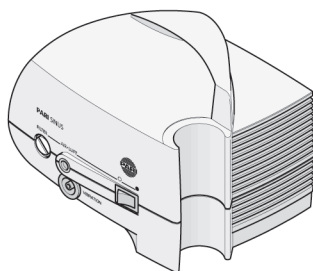
ネブライザーの組み合わせ



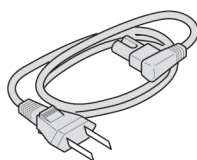
標準セット内容

お買い上げ頂いたPARI ジーヌスに、次のものが全て梱包されているかご確認ください。万一、不足部品があった場合は、本品をお買い上げいただいた販売店または当社にご連絡ください。

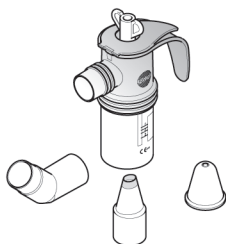
(1)



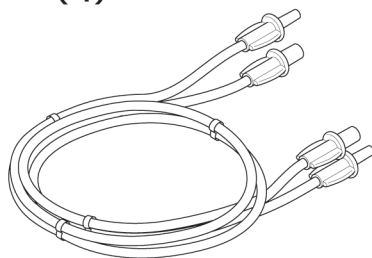
(2)



(3)



(4)



(1) コンプレッサー本体

(2) 電源コード

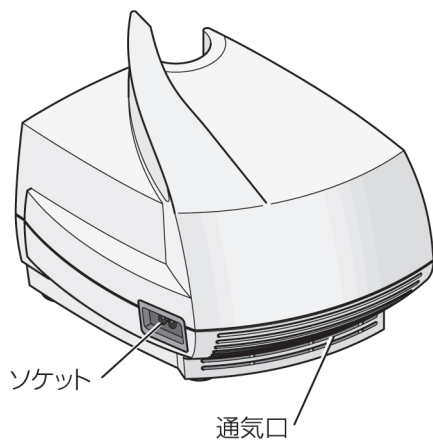
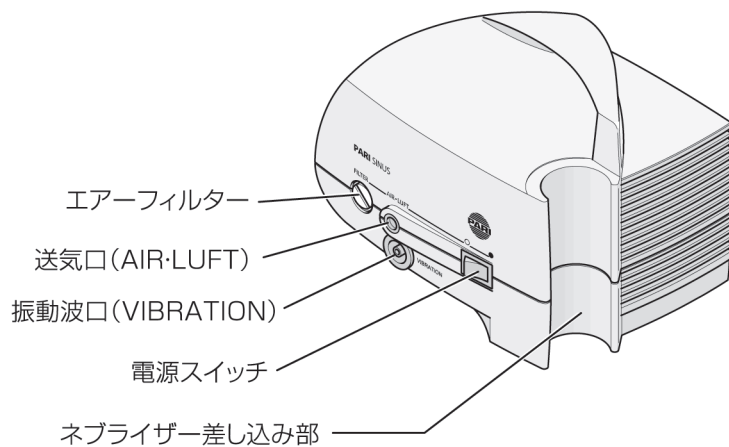
(3) PARI ジーヌスネブライザー

[ネブライザーの使用方法については、
ネブライザーに添付の取扱説明書を
ご覧ください。]

(4) ジーヌス送気ホースシステム

[両端のアダプターの形が異なるホースが2本
逆向きにセットされています。
どちらか一方を送気ホース、もう一方を振動
波用ホースとして使用します。]

各部名称

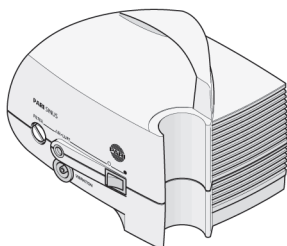


操作方法



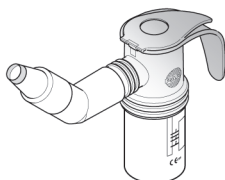
- コンプレッサーは、温度、湿度、気圧の環境条件を満たした埃のない場所でご使用ください。(参照P15の使用環境条件)
- ご使用になる前に、コンプレッサー本体、電源コード並びに電源プラグに損傷がないか確認してください。

1



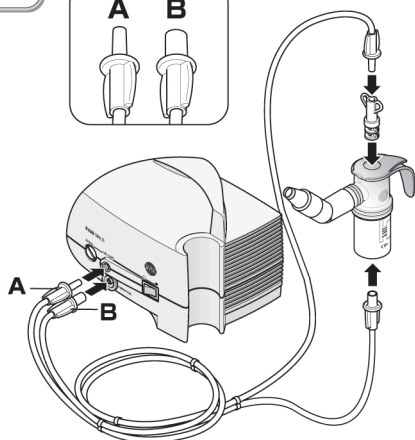
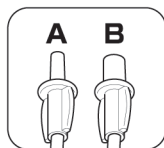
コンプレッサーを、平らで固く安定した場所に置いてください。側面の通気口を塞いでしまうので、カーペットやクッションなどの上には置かないでください。

2



PARI LCスプリントジーヌスネブライザー添付の取扱説明書をよく読み、指示に従ってネブライザーを組み立て、薬液を注入します。

3

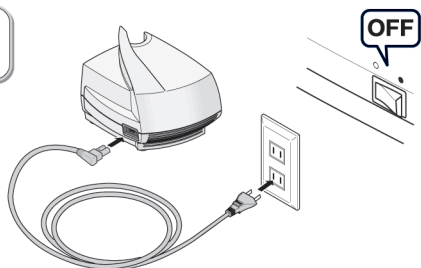


ジーヌス送気ホースシステムの尖った方**A**を少し回しながらコンプレッサーの送気口(AIR・LUFT)に差し込みます。先端が太い方**B**を振動波口(VIBRATION)に少し回しながら差し込みます。それぞれのホースの片方の先端をネブライザー底部とネブライザー上部の振動波用接続パーツに接続し、ネブライザー差し込み部にネブライザーを差し込みます。



- 送気ホースと振動波用ホースがしっかりとネブライザー及びコンプレッサーに接続されているか確認してください。
- とりわけ人口栄養や点滴が必要な患者さんの場合、複数のチューブがあり、その接続を誤ると生命の危険に関わるので注意してください。

4

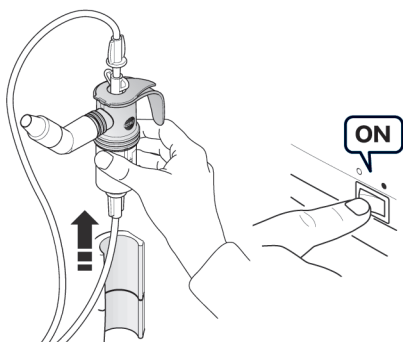


本体の電源スイッチが切れていることを確認してから、電源コードを本体後側のソケットと電源コンセントに接続してください。



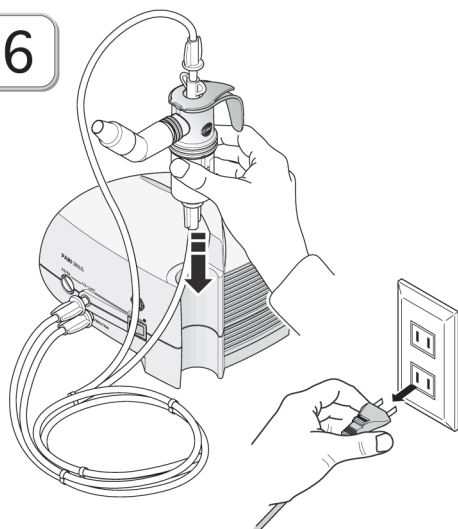
薬液で濡れた手で電源コード、電源プラグ、電源スイッチに触れないでください。

5



吸入を始める前にコンプレッサー本体に差し込んであるネブライザーを上へ引き出して、電源スイッチを入れます。薬液が噴霧されるのを確認してから吸入を始めてください。

6



吸入が終了したら電源スイッチを切って、ネブライザーを差し込み部に戻し、電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグをコンセントから抜いて初めて通電が遮断されます。

洗浄のためネブライザーを送気ホースから外し、ネブライザーの取扱説明書の洗浄・消毒・滅菌に関する項目をよく読み、指示に従ってください。

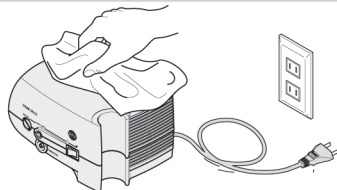


送気ホースと振動波用ホースをコンプレッサーから引き抜く場合、必ず先端部分を持ってコンプレッサーから引き抜いてください。ホース部分を持って引き抜くとホースが破損する恐れがあります。

お手入れ

コンプレッサー本体

⚠ 警告



お手入れの前に、コンプレッサーの電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

火災、感電の原因になります。

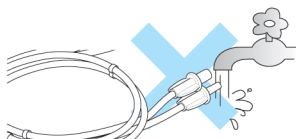
コンプレッサー本体を、湿らせて固く絞った布で軽く拭きます。お手入れにシンナー、ベンジンなどを使用しないでください。

コンプレッサー内部に液体が入ると故障の原因となるので、絶対にコンプレッサーや電源コードには洗剤スプレーなどの液体を吹き付けしないでください。

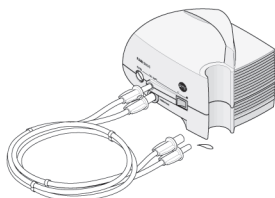
万一、コンプレッサー内に液体が入った場合、使用せずに販売店または、当社に連絡の上、修理・点検に出してください。

ジューヌス送気ホースシステム

⚠ 注意



ジューヌス送気ホースシステムは洗淨しない。
カビや雑菌が繁殖する原因になります。



ジューヌス送気ホースシステム内の結露
気温や湿度によっては、ホース内に結露が発生する場合がある。この水滴は必ず吸入後に除去する。

水滴をそのままホース内に放置しておくと湿気がコンプレッサー内に入り、コンプレッサーの故障につながる恐れがあります。

以下の手順に従ってジューヌス送気ホースシステム内の水滴を取り除いてください。

- (1) 送気ホースと振動波用ホースをPARI LCスプリントジューヌスネブライザーから取り外します。
- (2) 振動波用ホースをコンプレッサー本体から取り外し、送気ホースは、コンプレッサーの送気口(AIR・LUFT)に差し込んだままにします。
- (3) コンプレッサーの電源スイッチを入れ、送気ホース内の水滴が完全になくなるまでカラ吹かしを行います。
- (4) 電源スイッチを切って、送気ホースをコンプレッサー本体から抜き取り、振動波用ホースの先が細い先端を送気口(AIR・LUFT)に差し込みます。
- (5) 電源スイッチを入れ、振動波用ホース内の水滴が完全になくなるまでカラ吹かしを行います。

エアーフィルターの交換

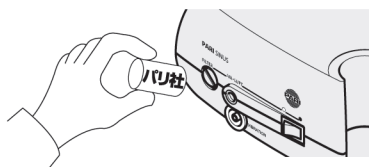
コンプレッサーの前面に取り付けてあるエアーフィルターは、通常200稼働時間をめどに、あるいは最低年1回交換してください。また、10回吸入すごとにエアーフィルターの汚れや目詰まりをチェックし、灰色や茶色に汚れていたり、詰まっていたら新しいものと交換してください。同様にエアーフィルターが湿っていた場合も新しいものと交換してください。

⚠ 注意



エアーフィルターを洗淨しない。
また、洗淨したエアーフィルターを
使用しない。

故障の原因になります。

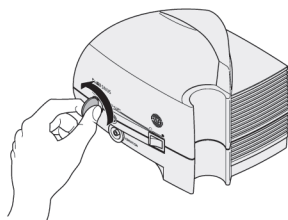


パリオ製の専用エアーフィルターの
のみを使用する。

他のエアーフィルターを使用すると、コン
プレッサーの故障もしくは吸入が適切に
行えなくなる可能性があります。

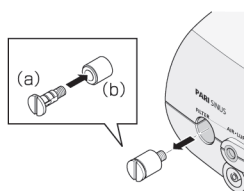
フィルターの交換は次の手順で行ってください。

1



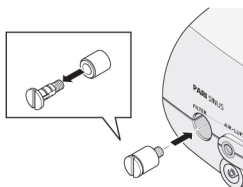
コインを使って、フィルターホルダーを左に回します。

2



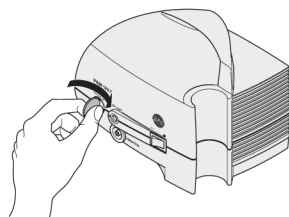
フィルターホルダー(a)と一緒にエアーフィルター(b)
をコンプレッサーから取り出し、古いエアーフィルタ
ーをフィルターホルダーから外します。

3



新しいエアーフィルターを取りつけたフィルターホ
ルダーをコンプレッサーに差し込みます。

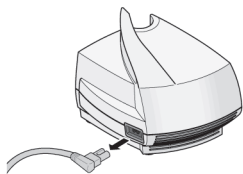
4



コインを使ってフィルターホルダーを右に回して締
め付けます。

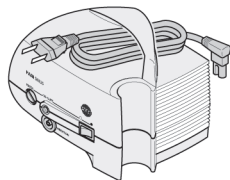
保管

1



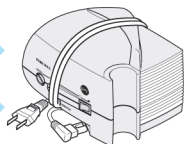
電源コードをコンプレッサーから抜いてください。

2



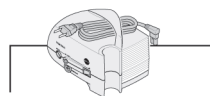
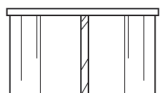
電源コードをまとめて、コンプレッサーの取っ手と本体の隙間に差し込んで保管してください。

⚠ 注意



電源コードをコンプレッサーに巻きつけない。

電源コードを無理に折り曲げると電源コードが傷む恐れがあります。



コンプレッサーは、必ず電源コードをコンセントから抜いて、直射日光の当たらない場所で保管する。

劣化や故障の原因になります。
(参照P15の保管条件)

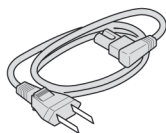
スペア部品・別売品



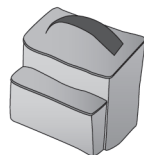
製品番号 085E1014
エアフィルター
コンプレッサー用
材質: PE



製品番号 041B4570
PARI 送気ホースシステム
ジューズ用
材質: ホース PVC
アダプター TPE



製品番号 041E8238
PARI コンプレッサー用
電源コード



製品番号 085E1100
PARI キャリングケース
ボーイSXシリーズ用

仕様

コンプレッサータイプ	コンプレッサー式	
電 源	AC100V 50/60Hz	
消 費 電 力	85W	
音圧レベル※1	60dB (A)	
外 形 寸 法	約幅19.2cm × 奥行15.0cm × 高さ14.5cm	
重 量	1.8kg	
コンプレッサー最大流量(フリーフロー)	9.7 l/分	
コンプレッサー流量※2	4.0 l/分	
ネブライザー接続時の空気圧※2	120kPa(1.2bar)	
振動波振幅	20kPa(0.20bar)/28kPa(0.28bar)	
振動波周波数	44Hz/54Hz	
医療機器届出番号	PARI ジーヌス	27B1X00024000318
使用環境条件	温 度	10℃～30℃
	湿 度	30～75%RH(結露なきこと)
	気 圧	700hPa～1060hPa
運搬及び保管条件	温 度	－25℃(湿度チェックなし)～ 70℃(湿度93%以下、結露なきこと)
	湿 度	0～93%RH
	気 圧	500hPa～1060hPa

※1 コンプレッサーのA特性最大音圧レベル(DIN EN 13544-1、第26項準拠)

※2 PARI ジーヌスネブライザー接続時

お断りなく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

DIN EN 60601-1規格に基づくクラス別分類

電撃に対する保護の形式による分類	クラス II
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	BF形
運転モード	連続運転

電磁両立性についての情報

本品は、EN60601-1-2:2007に適合しています。

耐用期間

このコンプレッサーの想定平均耐用期間は次のとおりです。
約1,000稼動時間または5年

廃棄

ご不要となったコンプレッサーは、適切な方法で廃棄処分を行ってください。

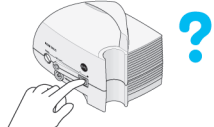
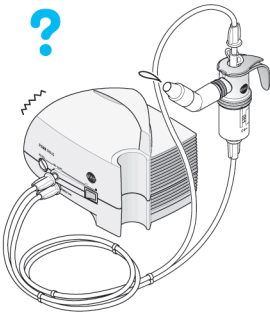
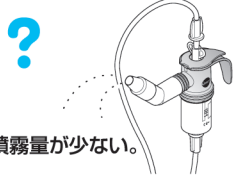
記号の説明

コンプレッサー本体及び外箱には以下の記号が記載されています。

	取扱説明書に従う (背景=青、シンボル=白)		適正温度
SN	コンプレッサーのシリアルナンバー		適正湿度
●/○	電源のオン/オフ		適正気圧
～	交流		ご不要となったコンプレッサーは、適切な方法 で廃棄処分を行ってください。
	電撃に対する保護の程度による装着部の分類: BF形装着部		製造業者
	コンプレッサーを湿気から保護		このコンプレッサーは医療機器指令 93/42/EEC付則に適合
	電撃に対する保護の形式による分類:クラスII機器		

「故障かな」と思ったら

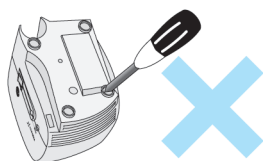
下記の対策を実行しても改善しない場合には、ご購入いただきました販売店または当社にご連絡ください。(参照P18お客様窓口)

トラブル内容	考えられる原因	対 策
 電源スイッチを押しても コンプレッサーが動かない。	電源コードのプラグが、コンプレッサー後側のソケットや、電源コンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかり差し込んでください。
 コンプレッサーは動いているが噴霧しない。	ネブライザーの中に薬液が入っていますか。 ネブライザーのノズルが詰まっていますか。 送気ホースはネブライザーにしっかり差し込まれていますか。 規定量を超える薬液を入れていませんか。 送気ホースが破損して空気が漏れていませんか。	薬液を入れてください。 ネブライザーを煮沸消毒して詰まりを取り除いてください。 送気ホースをしっかりと差し込んでください。 薬液を規定量まで減らしてください。 送気ホースを交換してください。
 振動がない。	振動波用ホースはしっかり差し込まれていますか。	振動波用ホースの先端をコンプレッサー及びネブライザーにしっかりと差し込んでください。
 噴霧量が少ない。	ネブライザーのノズルが詰まっていますか。	ネブライザーを煮沸消毒して詰まりを取り除いてください。

メンテナンスと修理

コンプレッサーの修理は、当社が指定した以外の者が行ってはいけません。前述以外の者がコンプレッサーを開ける、または、なんらかの細工を行った場合には全ての保証が無効となり、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

注意



コンプレッサーの修理は、当社が指定した以外の者が行ってはならない。

これ以外の者がコンプレッサーを開けた場合、保証期間内であっても保証の対象外となります。

修理に関するお問い合わせ、消耗部品・別売品のお問い合わせは

村中医療器株式会社 お客様窓口



0725-53-5546



0725-53-5626

【受付時間】午前9:00～午後5:00 月～金（祝・祭日を除く）

保証規定

取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容に従った正しい使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理を致します。

誤使用による不具合や故障に対しては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。また、下記の品質保証書にお買い上げ年月日、販売店名などの記載漏れがありますと、保証が無効になりますので必ずご確認頂き、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

- (1) 品質保証書は取扱説明書の裏表紙についていますので、必ず「販売店名」「お買い上げ日」が記入されていることをお確かめになり、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないようご注意ください。
- (2) PARI ジーヌスコンプレッサーの保証期間は、お買い上げ後**3年間**です。(ただし、ネブライザー、送気ホース等の消耗部品は保証対象外)
- (3) 保証期間内に故障が発生して無償修理をご依頼になる場合は、取扱説明書から切り離した本書を現品に添えてお買い上げの販売店または当社に修理をご依頼ください。
- (4) 本書は日本国内においてのみ有効です。

ただし、下記の場合は保証期間中でも保証適応外となります。

- 誤ったご使用や不当な修理・改造により発生した故障及び損傷
- お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障及び損傷
- 火災、地震、水害、落雷等の天災地変、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障及び損傷
- 品質保証書のご提示がない場合
- 品質保証書にお買い上げ日、販売店の記載がない場合、また字句を書き換えられた場合
- 上記以外で当社の責に帰することができない原因により発生した故障
- 故障の原因が本製品以外に起因する場合(日本以外の地域で変圧器を介して使用した場合など)
- 本品のシリアルナンバーが変更、剥離その他の理由で判読不能にされた場合



この品質保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの品質保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または当社にお問い合わせください。

品質保証書

品名 PARI ジーヌス コンプレッサー

この度は、本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。本品は徹底した品質管理と厳重な検査を経て出荷されておりますが、通常のご使用において万一故障が発生しましたときは、P19の保証規定により無償修理いたします。

お名前

ご住所

TEL

お買い上げ販売店名

担当者名

お買い上げ年月日

年 月 日

Device No.

製造販売業者

村中医療器株式会社

〒594-1157 大阪府和泉市あゆみ野二丁目8番2号

<http://www.muranaka.co.jp>

TEL0725-53-5546 / FAX0725-53-5626